

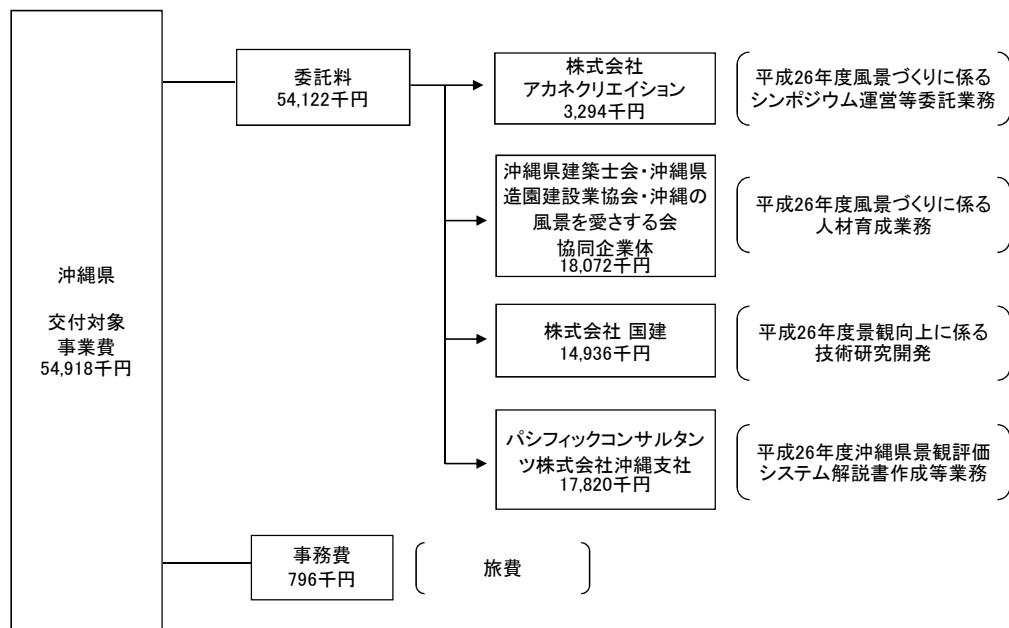
平成26年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

| | | | | | | | |
|----------------|---|----------------|--------------------|--------------|-------------|-----------|-----------|
| 事業番号・事業名 | 235 | 沖縄らしい風景づくり推進事業 | 沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 | | 第3章-1-(6)-ア | | |
| 担当部課名 | 土木建築部 都市計画・モノレール課 | 事業実施(予定)年度 | 平成 24 ~ 33 年度 | 沖縄振興基本方針該当箇所 | 沖縄らしい風景づくり | | |
| 事業内容 | 普遍的観光資源である沖縄独特の風景・まちなみ景観の創生を図ることを目的に、県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウム開催等広報啓発を行うとともに、風景づくりに係る人材の育成、景観向上に係る技術研究開発、県実施公共事業に係る景観評価システムの構築検討及び試行に係る取り組みを行う。 | | | | | | |
| 実施方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 () | | | | | | |
| 予算額・執行額【単位:千円】 | | 24年度 | 24年度(繰越) | 25年度 | 25年度(繰越) | 26年度 | |
| | 予算の状況 | (a) 当初予算額 | 90,996 | — | 23,350 | — | 55,297 |
| | | (b) 予算現額 | 90,996 | — | 23,350 | — | 55,297 |
| | | (c) 増減額 (b-a) | 0 | — | 0 | — | 0 |
| | | (d) 前年度繰越額 | — | — | — | — | — |
| | | A. 計 (b+d) | 90,996 | — | 23,350 | — | 55,297 |
| | 執行率 (%) (B/A) | B. 執行済額 | 87,432 | — | 23,223 | — | 54,918 |
| | | うち交付金充当額 | 69,945 | — | 18,578 | — | 43,934 |
| | | C. 次年度繰越額 | 0 | — | 0 | — | 0 |
| | 執行率 (%) (B/A) | 96.1% | — | 99.5% | — | 99.3% | |
| 予算の状況の説明 | ・予算額はシンポジウムの開催、講習・研修の実施、景観評価システム構築検討、景観向上に係る技術開発の委託料及び旅費等の経費を計上したところであり、平成26年度はシンポジウムの開催、人事育成、景観評価システムの試行及び景観向上に係る技術開発を実施した。 | | | | | | |
| 活動目標(指標)及び達成状況 | H26活動目標(指標) | | 達成状況 | | | | |
| | | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | |
| | 県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウム開催 | 目標 | 1回 | 1回 | 1回 | | |
| | | 実績 | 1回 | 1回 | 1回 | | |
| | 地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成に係る講習回数 | 目標 | — | 人材育成実施 | 6回(6地区) | | |
| | | 実績 | — | 人材育成実施 | 6回(6地区) | | |
| | 地域の景観活動への指導・助言・コーディネート等に係るスキルアップ研修開催数 | 目標 | — | 人材育成実施 | 4回 | | |
| | | 実績 | — | 人材育成実施 | 4回 | | |
| | 景観に配慮された社会資本整備を行うための景観評価システム案試行 | 目標 | — | 試行実施 | 試行実施 | | |
| | | 実績 | — | 試行実施 | 試行実施 | | |
| 景観向上に係る技術開発 | 目標 | — | — | 技術開発実施 | | | |
| | 実績 | — | — | 技術開発実施 | | | |
| 達成状況説明 | ・県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウムを開催した。 ・地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成を実施した。 ・市町村職員を対象とした地域の景観活動への指導・助言・コーディネート等に係るスキルアップ研修を開催した。 ・道路、河川、営繕事業において景観評価システム案の試行を実施した。 ・沿道景観の向上に係る技術研究開発を実施した。 | | | | | | |
| 成果目標(指標)及び進捗状況 | H26成果目標(指標) | | 基準値(23年度) | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 目標値(33年度) |
| | 県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウム参加者数 | 目標 | — | 200人 | 200人 | 200人 | 2000人 |
| | | 実績 | — | 362人 | 213人 | 238人 | — |
| | 地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材数 | 目標 | — | — | 50人 | 60人(6地区) | 400人 |
| | | 実績 | — | — | 405人 | 661人(6地区) | — |
| | 地域の景観活動への指導・助言・コーディネート等に係るスキルアップ研修受講者数 | 目標 | — | — | — | 50人 | 200人 |
| | | 実績 | — | — | 24人 | 226人 | — |
| | 景観評価システム案試行により景観配慮設計等を行った事業数 | 目標 | — | — | 3件 | 9件 | 25件 |
| | | 実績 | — | — | 4件 | 8件 | — |
| | 景観向上に係る技術開発件数 | 目標 | — | — | — | 1件 | 3件 |
| 実績 | | — | — | — | 1件 | — | |
| 進捗状況説明 | ・景観評価システムの成果目標である試行事業数については、実績が8件で未達成となっている。達成できなかった主な理由は、事業箇所の選定について、担当部署との調整に時間を要したことによるものである。 ・県民の風景づくりに対する意識向上に向けたシンポジウムを開催したところ、238人が参加し、目標を達成することができた。 ・地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成を6地区で実施したところ、延べ661人が参加し、目標を達成することができた。 ・地域の景観活動への指導等に係るスキルアップ研修を開催したところ、延べ226人が参加し、目標を達成することができた。 ・沿道景観の向上に係る技術研究開発を1件実施し、目標を達成することができた。 | | | | | | |

| 取組の検証 | 推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) | 改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) |
|---|--|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> 地域の景観向上への取り組みをリードする地域人材育成後、育成された人材が活動を実施できる体制が整備されていない。 平成26年度までに実施した景観評価システム案の試行運用状況からみると、県内は景観設計の十分な技術力をもつコンサルタントが非常に少ない。 | <ul style="list-style-type: none"> 育成された人材が活動する体制の整備に向け、取り組んでいく必要がある。 県内建設産業の活性化及び円滑な景観評価システムの実施に向けて、県内コンサルタントの技術力向上を図る必要がある。 景観向上に係る技術開発の実施にあたっては、その実用性等を踏まえ、実施方針や内容を検討する必要がある。 |
| 今後の取り組み方針 | | |
| <ul style="list-style-type: none"> 育成された人材が地域の景観活動を行えるよう、体制整備に向け市町村と意見交換等を行いながら取り組んでいく。 景観設計に係る実践研修会等を開催し、県内コンサルタントの景観に係る技術力の向上を図る。 平成26年度に策定した「沿道景観の向上に係る技術研究開発実施方針」を踏まえ、実証実験を実施しながら技術開発を進めていく。 | | |

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

| 総事業費 | 交付対象事業費 | うち交付金充当額 | うち県負担金 | うち市町村負担金 | その他 | 交付対象外経費 |
|--------|---------|----------|--------|----------|-----|---------|
| 54,918 | 54,918 | 43,934 | 10,984 | 0 | 0 | 0 |

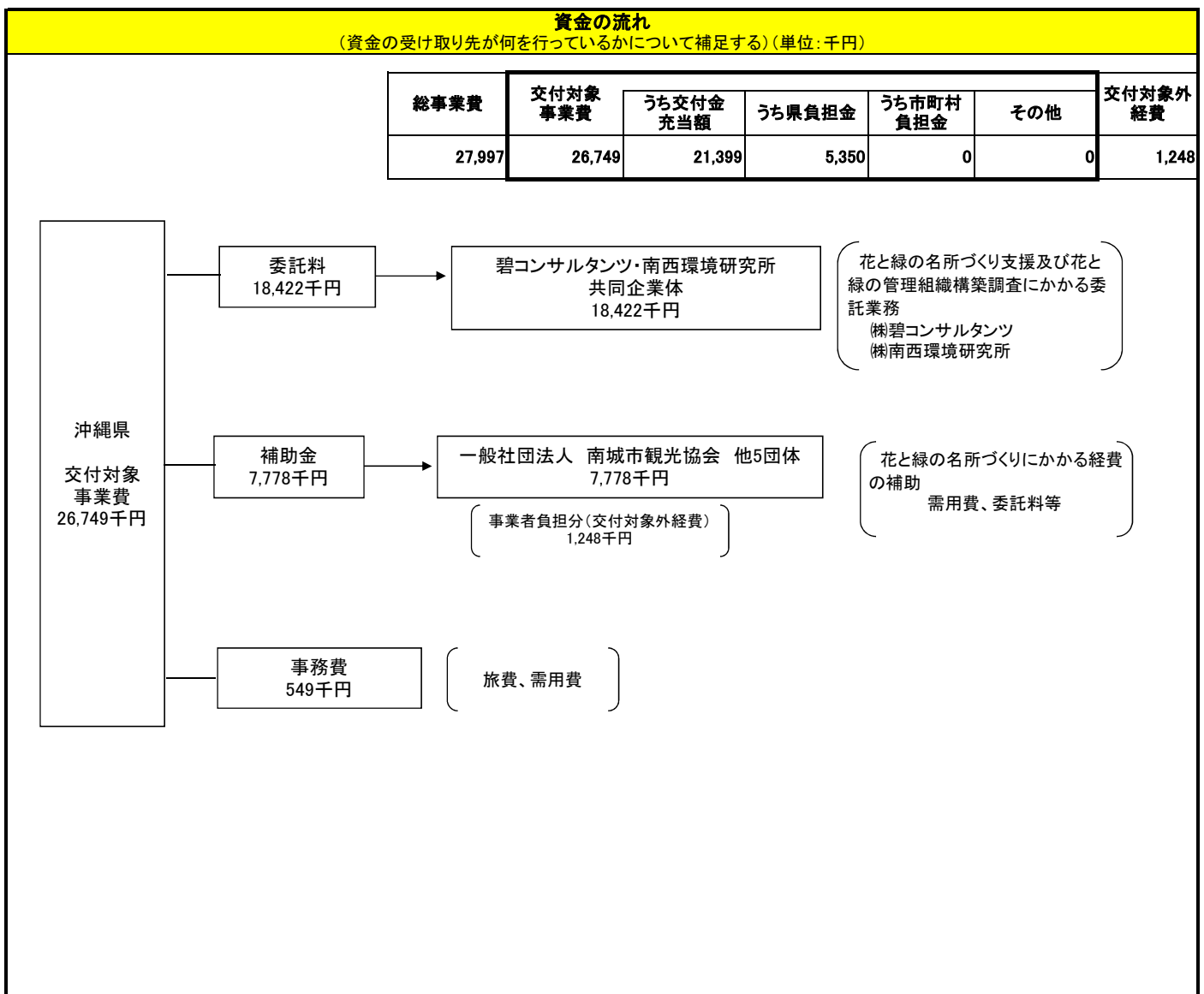


| 資金の流 れ、費 目・ 点検 評価 | 評価 | 点検項目 | 評価に関する説明 |
|-------------------------------|----|--------------------------------|---|
| | ○ | 支出先の選定方法は妥当か。 | <ul style="list-style-type: none"> 受託事業者は公募型プロポーザル方式により企画提案内容、実施体制、実績等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 費目・使途については、事業目的の観点から必要なものを実施し、完了後の検査を実施することで、支出内容の確認を行っている。 |
| | ○ | 予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。 | |
| | - | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |

平成26年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

| | | | | | | | |
|------------------------|---|---|------------------------|----------------|---------------|----------|---------------|
| 事業番号・事業名 | 35 沖縄グリーンプロモーション事業 | | 沖縄21世紀ビジョン 基本計画該当箇所 | 第3章-1-(6)-イ | | | |
| | 環境部 自然保護・緑化推進課 | | | 事業実施 (予定)年度 | 平成 26 ~ 28 年度 | | 花と緑あふれる県土の形成 |
| 担当部課名 | | | 沖縄振興基本方針 該当箇所 | | Ⅲ-1-(1) | | |
| 事業内容 | 亜熱帯の特性を活かした沖縄らしい「花と緑の名所づくり」を推進するため、「花と緑の人材育成」、自立的かつ持続的に活動する緑化団体の構築に向けた支援を実施する。 | | | | | | |
| 実施方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 () | | | | | | |
| 予算額・執行額 【単位:千円】 | | | 24年度 | 24年度(繰越) | 25年度 | 25年度(繰越) | 26年度 |
| | 予算の状況 | (a) 当初予算額 | - | - | - | - | 27,796 |
| | | (b) 予算現額 | - | - | - | - | 27,796 |
| | | (c) 増減額 (b-a) | - | - | - | - | 0 |
| | | (d) 前年度繰越額 | - | - | - | - | - |
| | A. 計 (b+d) | | - | - | - | - | 27,796 |
| | B. 執行済額 | | - | - | - | - | 26,749 |
| | うち交付金充当額 | | - | - | - | - | 21,399 |
| | C. 次年度繰越額 | | - | - | - | - | 0 |
| | 執行率 (%) (B/A) | | - | - | - | - | 96.2% |
| 予算の状況の説明 | | 予算額は「花と緑の名所づくり」に係る補助金と名所づくりの支援、自立的持続的緑化活動の手法の確立に係る委託料、指導監督に係る旅費、需用費等の経費を計上している。 | | | | | |
| 活動目標 (指標) 及び達成状況 | H26活動目標(指標) | | 達成状況 | | | | |
| | | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | |
| | 緑化活動団体への活動支援 10件 | 目標 | - | - | 10件 | | |
| | | 実績 | - | - | 6件 | | |
| | | 目標 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 達成状況説明 | ・緑化活動団体への活動支援については、10件を予定していたものの、応募が7団体のみであり、実施可能な6団体を選定したため、目標を達成できなかった。 ・公募により選定した6件の「花と緑の名所づくり」について、その経費を補助し、必要な緑化技術の支援を碧コンサルタンツ・南西環境研究所共同企業体へ業務委託する形で支援することができた。 | | | | | | |
| 成果目標 (指標) 及び進捗状況 | H26成果目標(指標) | | 基準値 (23年度) | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 目標値 (〇〇年度) |
| | 自立的・持続的な緑化活動に向け緑化技術の向上が図られた団体数 10団体 | 目標 | - | - | - | 10団体 | - |
| | | 実績 | - | - | - | 6団体 | - |
| | 【参考指標】 県民による緑化活動件数 | 目標 | 55件 | 増加 | 増加 | 増加 | 増加 |
| | | 実績 | 55件 | 68件 | 52件 | 59件 | - |
| | 進捗状況説明 | ・成果目標である10団体については、実績が6団体で未達成となっている。その主な理由は、10団体を予定していたものの、応募が7団体のみであり、実施可能な6団体を選定したため達成できなかった。 ・「花と緑の名所づくり」に取り組む6団体に緑化技術の支援を行い、その成果を普及版の緑化技術マニュアルを作成することができた | | | | | |

| 推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) | | 改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) |
|---|---|---|
| 取組の検証 | <ul style="list-style-type: none"> 活動実績は、目標10件に対して、実績6件となったため、「未達成」と評価する。 成果実績は、目標10団体に対して、実績6団体となったため「未達成」と評価する。 事業推進の課題として、今回選定した団体の活動支援のみの対象では、団体の自立的かつ持続的な緑化活動に向け、必要な運営面・技術面の解決すべき事項の抽出数が不足していることも考えられる。 | <ul style="list-style-type: none"> 既存の団体に加え、新たに対象とする団体を増やすことも検討する必要がある。 委託による団体の運営面・技術面への支援にも取り組むことで、対象とする団体数を増やし、自立的かつ持続的な活動に必要な解決すべき事項を多く抽出することを検討する。 |
| | 今後の取り組み方針 | |
| <ul style="list-style-type: none"> 花と緑の名所づくりに係る植栽経費等の補助及び緑化技術等の委託による団体の支援について、団体の必要に応じて、委託のみによる支援も検討することで、事業の対象とする団体数を増やす。 既存の支援6団体に加え、花と緑の名所づくりに取り組む団体を新たに増やすことで、自立的かつ持続的な活動に必要な事項を多く抽出・解決し、成果に向けた取組の効率化を図る。 | | |



| 資金の流 れ、費 用 目 録 の 点 検 評 価 | 評価 | 点検項目 | 評価に関する説明 |
|---|----|--------------------------------|---|
| | ○ | 支出先の選定方法は妥当か。 | ○委託事業者は公募型プロポーザル方式により企業組織、実績、知識等を勘案した上で選定しており、妥当であったと考えている。 ○補助事業者は事業費の1割を負担しており、事業内容の負担割合から判断しても妥当であった。 ○費用・用途については事業目的達成の観点から必要なものなのか等について額の確定時において支出等に関する書類により確認、適正であった。 |
| | ○ | 予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。 | |
| | ○ | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | ○ | 費用・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |

平成26年度沖縄振興特別推進交付金事業（県分）検証シート【公表用】

| 事業番号・事業名 | 223 | 沖縄フラワークリエイション事業 | | 沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所 | 第3章-1-(6)-イ | | |
|----------------|--|--|---------------|--------------------|--------------|------|-----------|
| 担当部課名 | 土木建築部 道路管理課 | 事業実施(予定)年度 | 平成 24 ~ 33 年度 | 沖縄振興基本方針該当箇所 | 花と緑あふれる県土の形成 | | |
| 事業内容 | 観光地沖縄の魅力を増大するため、観光地アクセス道路等において花木・プランター等を設置し、花いっぱい道路空間を形成する。 | | | | | | |
| 実施方法 | <input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 () | | | | | | |
| 予算額・執行額【単位:千円】 | | 24年度 | 24年度(繰越) | 25年度 | 25年度(繰越) | 26年度 | |
| | 予算の状況 | (a) 当初予算額 | 300,000 | — | 300,000 | — | 383,000 |
| | | (b) 予算現額 | 300,000 | — | 300,000 | — | 383,000 |
| | | (c) 増減額 (b-a) | 0 | — | 0 | — | 0 |
| | | (d) 前年度繰越額 | — | 155,241 | — | — | — |
| | A. 計 (b+d) | | 300,000 | 155,241 | 300,000 | — | 383,000 |
| | B. 執行済額 | | 144,759 | 155,229 | 283,569 | — | 374,697 |
| | うち交付金充当額 | | 115,807 | 124,183 | 226,855 | — | 299,757 |
| | C. 次年度繰越額 | | 155,241 | — | 0 | — | 0 |
| | 執行率 (%) (B/A) | | 48.3% | 99.99% | 94.5% | — | 97.8% |
| 予算の状況の説明 | | ・予算額は、工事費と委託料を計上したところであり、平成25年度に比べて83,000千円増額している。 ・執行率は97.8%であり、入札差金による不用額(8,303千円)が発生したことによる。 | | | | | |
| 活動目標(指標)及び達成状況 | H26活動目標(指標) | | 達成状況 | | | | |
| | | | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 27年度 | |
| | 花の飾花・環境整備 | 目標 | 3路線 | 15路線 | 32路線 | | |
| | | 実績 | 3路線 | 15路線 | 27路線 | | |
| | | 目標 | | | | | |
| 実績 | | | | | | | |
| 達成状況説明 | ・平成25年度に実施した15路線から事業の拡大を図り、合計27路線に対してコンテナの飾花等の植栽管理業務を委託する形で事業を実施した。 ・事業実施箇所に関する調整等に不測の時間を要したため目標の路線全てに着手できなかった。 | | | | | | |
| 成果目標(指標)及び進捗状況 | H26成果目標(指標) | | 基準値(25年度) | 24年度 | 25年度 | 26年度 | 目標値(33年度) |
| | 沖縄らしい道路緑化に対する観光客の満足度 | 目標 | — | — | 82% | 85% | 90% |
| | | 実績 | 82% | — | 82% | 85% | — |
| | | 目標 | | | | | |
| | | 実績 | | | | | |
| 進捗状況説明 | ・観光地へのアクセス道路27路線において、年間を通してコンテナ飾花や草花の植付等による道路緑化を行い、観光客の満足度85%と目標を達成することができた。 | | | | | | |

| 取組の検証 | 推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化) | 改善余地の検証(効率の更なる向上の視点) |
|-------|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・主要観光地までのアクセス道路27路線において、コンテナ飾花や草花の路地植え等を実施し、道路景観の向上やリゾート景観を創出することで、観光地としてのイメージアップを図ることができた。 ・コンテナに鉢植えの花木を入れ替えることで、年間を通して花を見せることを可能としているが、台風時の対応や鉢植えの品質の向上と維持が課題である。 ・平成26年度は発注者である各事務所、受託者である沖縄県造園建設業協会、苗の生産者である沖縄県緑化種苗協同組合と定期的に会議を行い、管理手法や苗の生産状況の把握、新たな苗の品種や飾花手法について検討を行った。植物の管理が主であるため、気象条件や環境などの影響を受けやすく、品質向上や技術力向上のために、継続して連携して取り組んでいく必要がある。 | <ul style="list-style-type: none"> ・鉢植えについて、品質の確保と向上が重要であり、生産者である沖縄県緑化種苗協同組合や、委託先である沖縄造園建設業協会と連携しながら、各種課題解決に取り組む必要がある。 ・より印象的な緑化による道路空間を形成させるため、花木の種類の組合せや立体的な配置などの検討が必要である。 |

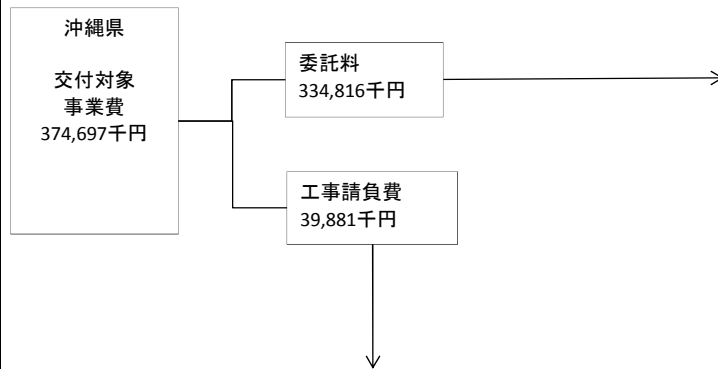
今後の取り組み方針

- ・沖縄県緑化種苗協同組合や沖縄県造園建設業協会と連携しながら、鉢の品質向上や効率的な管理技術の向上に取り組む。
- ・観光部局と連携し、イベントと連携した道路飾花を行うことで相乗効果を高め、観光客へのイメージアップが図れるよう取り組む。
- ・各土木事務所の執行状況を的確に把握し、密に連携することで適切な執行に努める。

資金の流れ

(資金の受け取り先が何をを行っているかについて補足する)(単位:千円)

| 総事業費 | 交付対象事業費 | うち交付金充当額 | うち県負担金 | うち市町村負担金 | その他 | 交付対象外経費 |
|---------|---------|----------|--------|----------|-----|---------|
| 374,697 | 374,697 | 299,757 | 74,940 | 0 | 0 | 0 |



| No. | 支出先 | 契約業務名及び業務概要 | 支出額(千円) | | 入札者数 | 得利率 |
|-----|----------|--------------------------------------|----------|--------|--------------|--------|
| | | | うち交付金充当額 | | | |
| 1 | (有)大和建設 | 契約業務名 北部管内花木植栽工事(H26-2) 業務概要 植栽工事 | 2,376 | 1,901 | 1社 (随意契約) | 96.8% |
| 2 | (株)紅樹 | 契約業務名 南部管内飾花工事(H26) 業務概要 植栽工事 | 19,999 | 15,999 | 8社 (指名競争) | 89.6% |
| 3 | (有)大栄開発 | 契約業務名 高野西里緑外線化整備工事(H26) 業務概要 植栽工事 | 8,000 | 6,400 | 5社 (指名競争) | 99.3% |
| 4 | (有)やまど樹園 | 契約業務名 国道390号緑化工事(H26) 業務概要 植栽工事 | 2,000 | 1,600 | 4社 (指名競争) | 100.0% |
| 5 | (有)やまど樹園 | 契約業務名 国道390号植栽工事(H26-2) 業務概要 植栽工事 | 7,506 | 6,005 | 1社 (随意契約) | 91.5% |

| No. | 支出先 | 契約業務名及び業務概要 | 支出額(千円) | | 入札者数 | 得利率 |
|-----|--------------------|--|----------|--------|--------|---------------|
| | | | うち交付金充当額 | | | |
| 1 | 公社法人 名護セルシール人材センター | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 15,328 | 12,262 | 1社 (随意契約) |
| 2 | 公社法人 名護セルシール人材センター | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 7,992 | 6,394 | 1社 (随意契約) |
| 3 | (有)沖本造園土木 | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 4,021 | 3,217 | 11社 (指名競争) |
| 4 | (有)丸喜緑化 | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 10,500 | 8,400 | 11社 (指名競争) |
| 5 | (有)ナカムラ造園土木 | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 9,450 | 7,560 | 10社 (指名競争) |
| 6 | (有)ナカムラ造園土木 | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 8,284 | 6,627 | 10社 (指名競争) |
| 7 | (有)ナカムラ造園土木 | 契約業務名 北部管内27区画の緑化業務委託(本区画)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 12,275 | 9,820 | 10社 (指名競争) |
| 8 | (有)緑樹 | 契約業務名 中部管内道路緑化業務委託(H26-1)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 30,402 | 24,322 | 11社 (指名競争) |
| 9 | (有)京里園 | 契約業務名 中部管内道路緑化業務委託(H26-2)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 9,018 | 7,214 | 11社 (指名競争) |
| 10 | (有)樹匠 | 契約業務名 中部管内道路緑化業務委託(H26-3)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 25,704 | 20,563 | 11社 (指名競争) |
| 14 | (株)沖縄園芸 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-1工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 415 | 332 | 3社 (随意契約) |
| 15 | (株)緑樹園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-2工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 13,171 | 10,537 | 15社 (指名競争) |
| 16 | (株)平成造園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-3工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 17,338 | 13,870 | 14社 (指名競争) |
| 17 | 会秀グリーン(株) | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-4工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 15,007 | 12,000 | 15社 (指名競争) |
| 18 | (有)豊造園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-5工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 13,641 | 10,913 | 15社 (指名競争) |
| 19 | 永瀬総合造園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-7工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 9,446 | 7,557 | 15社 (指名競争) |
| 20 | (株)緑樹園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-9工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 21,912 | 17,530 | 14社 (指名競争) |
| 21 | (株)平成造園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-9工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 18,479 | 14,783 | 15社 (指名競争) |
| 11 | (株)沖縄園芸 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-10工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 7,205 | 5,764 | 11社 (指名競争) |
| 12 | (有)西原園 | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-11工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 9,927 | 7,942 | 9社 (指名競争) |
| 13 | 一般財団法人 沖縄セルシールセンター | 契約業務名 県管内飾花業務委託(H26-12工区)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 4,779 | 3,823 | 1社 (随意契約) |
| 22 | (株)大協測量設計 | 契約業務名 県管内道路緑化業務委託(H26-1)..... 業務概要 工事管理業務 | | 3,000 | 2,400 | 6社 (指名競争) |
| 23 | 公社法人 名護セルシール人材センター | 契約業務名 高野西里緑外線化業務委託(H26-1)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 4,688 | 3,750 | 1社 (随意契約) |
| 24 | 社会福祉法人 みやこ福祉会 | 契約業務名 高野西里緑外線化業務委託(H26-2)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 10,058 | 8,045 | 1社 (随意契約) |
| 25 | (有)拓南園 | 契約業務名 平良城辺緑外線化業務委託(H26-3)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 4,880 | 3,984 | 7社 (指名競争) |
| 26 | (株)ガーデンなみき | 契約業務名 八重山管内道路緑化業務委託(H26-1)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 16,902 | 13,522 | 11社 (指名競争) |
| 27 | おもと造園 | 契約業務名 八重山管内道路緑化業務委託(H26-2)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 12,398 | 9,918 | 12社 (指名競争) |
| 28 | (有)新堀造園土木 | 契約業務名 八重山管内道路緑化業務委託(H26-3)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 11,291 | 9,033 | 12社 (指名競争) |
| 29 | おもと造園 | 契約業務名 八重山管内道路緑化業務委託(H26-4)..... 業務概要 植栽管理業務 | | 7,177 | 5,742 | 7社 (指名競争) |

| 資金の流れ、点検項目 | 評価 | 点検項目 | 評価に関する説明 |
|------------|----|--------------------------------|---|
| | ○ | 支出先の選定方法は妥当か。 | <ul style="list-style-type: none"> ・植栽管理の委託業務、植栽工事について主に指名競争入札を実施し、支出先及び額は妥当である。 ・費目・使途については、事業目的の観点から植栽管理業務、植栽工事の必要なものを実施し、完了後の検査を実施することで、支出内容の確認を行っている。 |
| | ○ | 予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。 | |
| | - | 受益者との負担関係は妥当であるか。 | |
| | ○ | 費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。 | |